



## 2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年11月10日

上場会社名 株式会社ディー・エヌ・エー 上場取引所 東  
 コード番号 2432 URL https://dena.com/jp/  
 代表者（役職名）代表取締役社長兼CEO（氏名）岡村 信悟  
 問合せ先責任者（役職名）取締役兼執行役員 経営企画本部本部長（氏名）渡辺 圭吾（TEL）03(6758)7200  
 半期報告書提出予定日 2025年11月10日 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト・報道機関向け）

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に 帰属する中間利益		中間包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	83,151	18.3	24,946	35.1	29,743	401.3	22,815	805.8	23,027	667.7	40,244	—
2025年3月期中間期	70,262	△6.5	5,493	14.4	5,933	△41.3	2,519	△62.9	2,999	△59.5	△316	—

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	206.60	206.07
2025年3月期中間期	26.94	26.91

## (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	404,882	284,497	274,012	67.7
2025年3月期	394,188	252,875	241,734	61.3

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 2. 2026年3月期の配当予想は未定です。

## 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		Non-GAAP営業利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	146,000 ~154,000	△11.0 ~△6.1	20,000 ~25,000	△31.0 ~△13.7	19,300 ~24,300	△41.4 ~△26.2

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無  
 2. 業績予想に関する事項の詳細は、(添付資料)4ページ「1. 経営成績・財政状態の概況」をご覧ください。  
 なお、Non-GAAP営業利益は、一定のルールに基づき非経常的な項目・その他特定の項目を調整した指標であり、IFRSに基づく営業利益から、買収、事業・組織変更等に係る一時費用・一時利益、会計上の計上時期の補正等の影響を控除しております。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	122,145,545株	2025年3月期	122,145,545株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	10,661,240株	2025年3月期	10,746,088株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	111,456,170株	2025年3月期中間期	111,352,739株

(注) 自己株式数については、株式付与ESOP信託口が所有する当社株式(2026年3月期中間期:126,705株、2025年3月期:160,073株)を含めて記載しております。

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 連結業績予想に関して

本資料における将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(2) 配当予想金額に関して

2026年3月期の配当予想につきましては、業績の進捗等を総合的に勘案して金額を決定する予定です。決定次第、速やかに開示いたします。

(3) 決算補足資料の入手方法

当社は、2025年11月10日に機関投資家・アナリスト・報道機関向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の資料は、当日の当期決算短信の適時開示後、当社ホームページに掲載いたします。また、決算説明会の動画、主な質疑応答等については、後日当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態の概況	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態及びキャッシュ・フローの概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約中間連結財政状態計算書	5
(2) 要約中間連結損益計算書	7
(3) 要約中間連結包括利益計算書	8
(4) 要約中間連結持分変動計算書	9
(5) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	10
(6) 継続企業の前提に関する注記	11
(7) 要約中間連結財務諸表注記	11
① セグメント情報	11
② 1株当たり利益	14
③ 重要な後発事象	14

## 1. 経営成績・財政状態の概況

### (1) 経営成績の概況

当社グループは、エンターテインメント領域や社会課題領域で各種事業を展開しておりますが、企業価値の向上に向け、それぞれの特徴を活かした収益基盤の形成や、構造的・継続的に成長する事業群の形成、事業間のシナジーの形成等に取り組んでおります。

当中間連結会計期間(2025年4月1日から2025年9月30日まで)において、売上収益は、83,151百万円(前年同期比18.3%増)となりました。主な変動要因は、後述のセグメント別の業績に詳述のとおりとなっております。

売上原価については、34,631百万円(前年同期比4.8%減)となりました。スポーツ事業の成長に伴う費用の増加があった一方、ライブストーリーミング事業及びゲーム事業の動向や、業績推移に応じて変動する支払手数料が減少しました。

販売費及び一般管理費は、24,671百万円(前年同期比11.5%減)となりました。販売促進費の減少に加え、ゲーム事業やライブストーリーミング事業の業績推移に応じた支払手数料が減少しました。

金融収益は908百万円(前年同期比55.8%減)となりました。金融費用は為替の変動等が影響し、471百万円(前年同期比67.7%減)となりました。

持分法による投資利益は、4,360百万円(前年同期は157百万円の損失)となりました。前年同期比では、主な持分法適用関連会社である株式会社CygamesやGO株式会社等の業績動向等が変動要因となりました。

以上の結果、当社グループの売上収益は83,151百万円(前年同期比18.3%増)、営業利益は24,946百万円(前年同期比354.1%増)、税引前中間利益は29,743百万円(前年同期比401.3%増)、親会社の所有者に帰属する中間利益は23,027百万円(前年同期比667.7%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ①ゲーム事業

ゲーム事業の売上収益は33,574百万円(前年同期比48.9%増)、セグメント利益は17,039百万円(同615.8%増)となりました。

2024年10月30日に新規リリースしたタイトル『Pokémon Trading Card Game Pocket』は配信当初の初速からの反動はあったものの、引き続き大きく貢献し、前年同期比で増収増益となりました。

#### ②ライブストーリーミング事業

ライブストーリーミング事業の売上収益は20,269百万円(前年同期比1.8%減)、セグメント利益は2,265百万円(前年同期は797百万円の損失)となりました。

国内の「Pococha(ポコチャ)」では、2025年3月期上期においてTVCM等のマーケティングも実施しておりましたが、同下期以降は、より収益性の改善に優先順位をおいた事業運営を進めております。「IRIAM(イリアム)」に関しましては、引き続き成長しました。

#### ③スポーツ事業

スポーツ事業の売上収益は24,558百万円(前年同期比13.9%増)、セグメント利益は8,976百万円(同19.9%増)となりました。

株式会社横浜DeNAベイスターズでは、主催試合の観客動員数が順調に推移する等、好調に推移しました。

#### ④ヘルスケア・メディカル事業

ヘルスケア・メディカル事業の売上収益は3,716百万円(前年同期比7.9%減)、セグメント損失は2,327百万円(前年同期は2,631百万円の損失)となりました。

ヘルスケア・メディカル事業では、今後の成長に向けた取り組みの精査と推進を継続して行っております。

ヘルスケア領域は、データ利活用に関しては前年同期比で増収、また、データヘルスにつきましても堅調に推移しました。メディカル領域では、医療関係者間コミュニケーションアプリ「Join(ジョイン)」の国内での展開、海外での展開、また、ポータブル医療機器とJoinを組み合わせたJoin Mobile Clinicの3つの取り組みに集中を図りつつ、固定費の低減も進めております。

⑤新規事業・その他

新規事業・その他の売上収益は1,253百万円(前年同期比25.2%減)、セグメント損失は1,291百万円(前年同期は505百万円の損失)となりました。

当区分には、AIに関する取り組み等、中長期での成長や事業ポートフォリオの強化を目指した各種取り組み等を含んでおります。

(2) 財政状態及びキャッシュ・フローの概況

①財政状態

当中間連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ10,695百万円増加し、404,882百万円となりました。

流動資産合計は、前連結会計年度末に比べ16,240百万円減少し、126,448百万円となりました。この主な要因は、売掛金及びその他の短期債権が21,313百万円減少したこと等によるものであります。

非流動資産合計は、前連結会計年度末に比べ26,935百万円増加し、278,435百万円となりました。この主な要因は、その他の長期金融資産が23,950百万円増加したこと等によるものであります。

当中間連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ20,927百万円減少し、120,386百万円となりました。

流動負債合計は、前連結会計年度末に比べ25,712百万円減少し、63,083百万円となりました。この主な要因は、その他の流動負債が11,160百万円減少、買掛金及びその他の短期債務が8,915百万円減少したこと等によるものであります。

非流動負債合計は、前連結会計年度末に比べ4,785百万円増加し、57,303百万円となりました。この主な要因は、繰延税金負債が5,989百万円増加したこと等によるものであります。

当中間連結会計期間末の資本合計は、前連結会計年度末に比べ31,622百万円増加し、284,497百万円となりました。この主な要因は、親会社の所有者に帰属する持分合計が32,279百万円増加したこと等によるものであります。

流動性に関する指標としては、当中間連結会計期間末において流動比率200.4%、親会社所有者帰属持分比率67.7%となっております。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ3,602百万円増加し、96,404百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は15,055百万円(前年同期は14,649百万円の収入)となりました。主な収入要因は税引前中間利益29,743百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,845百万円(前年同期は5,079百万円の支出)となりました。主な支出要因は無形資産の取得2,762百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は9,559百万円(前年同期は5,078百万円の支出)となりました。主な支出要因は配当金支払額7,242百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月7日開示の「2026年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)」で公表しました連結業績予想に変更はございません。

## 2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	92,803	96,404
売掛金及びその他の短期債権	44,543	23,230
未収法人所得税	596	10
その他の短期金融資産	287	513
その他の流動資産	4,459	6,290
流動資産合計	142,688	126,448
非流動資産		
有形固定資産	9,581	11,133
使用権資産	22,794	21,899
のれん	30,361	30,361
無形資産	19,919	19,838
持分法で会計処理している投資	59,506	62,010
その他の長期金融資産	108,473	132,423
繰延税金資産	830	734
その他の非流動資産	37	38
非流動資産合計	251,500	278,435
資産合計	394,188	404,882

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
買掛金及びその他の短期債務	23,609	14,694
借入金	31,024	29,920
リース負債	1,602	1,769
未払法人所得税	8,619	6,871
引当金	5,728	2,406
その他の短期金融負債	1,232	1,601
その他の流動負債	16,981	5,821
流動負債合計	88,795	63,083
非流動負債		
借入金	5,125	4,680
リース負債	10,655	9,788
引当金	329	480
その他の長期金融負債	237	257
繰延税金負債	35,842	41,831
その他の非流動負債	329	267
非流動負債合計	52,517	57,303
負債合計	141,312	120,386
資本		
資本金	10,397	10,397
資本剰余金	14,796	14,280
利益剰余金	184,544	201,081
自己株式	△20,653	△20,444
その他の資本の構成要素	52,651	68,699
親会社の所有者に帰属する持分合計	241,734	274,012
非支配持分	11,142	10,484
資本合計	252,875	284,497
負債及び資本合計	394,188	404,882



## (2) 要約中間連結損益計算書

【中間連結会計期間】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上収益	70,262	83,151
売上原価	△36,378	△34,631
売上総利益	33,885	48,521
販売費及び一般管理費	△27,876	△24,671
その他の収益	297	1,730
その他の費用	△812	△634
営業利益	5,493	24,946
金融収益	2,053	908
金融費用	△1,457	△471
持分法による投資損益(△は損失)	△157	4,360
税引前中間利益	5,933	29,743
法人所得税費用	△3,414	△6,928
中間利益	2,519	22,815
以下に帰属する中間利益(損失)		
中間利益：親会社の所有者に帰属	2,999	23,027
中間損失：非支配持分に帰属	△481	△212
合計	2,519	22,815
		(単位：円)
親会社の所有者に帰属する1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益	26.94	206.60
希薄化後1株当たり中間利益	26.91	206.07

## (3) 要約中間連結包括利益計算書

【中間連結会計期間】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間利益	2,519	22,815
その他の包括利益		
純損益に振り替えられないその他の包括利益の内 訳項目(税引後)		
資本性金融商品への投資による利得(損失) (税引後)	△3,192	17,521
純損益に振り替えられないその他の包括利益の内 訳項目(税引後)合計	△3,192	17,521
純損益に振り替えられるその他の包括利益の内 訳項目(税引後)		
為替換算差額(税引後)	365	△30
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△4	△62
その他	△3	1
純損益に振り替えられるその他の包括利益の内 訳項目(税引後)合計	357	△92
その他の包括利益(税引後)	△2,835	17,429
中間包括利益合計	△316	40,244
以下に帰属する中間包括利益		
中間包括利益：親会社の所有者に帰属	24	39,839
中間包括利益：非支配持分に帰属	△340	405
合計	△316	40,244

## (4) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配持分	資本合計
2024年4月1日残高	10,397	15,750	162,578	△20,757	41,237	209,204	10,821	220,025
中間利益又は中間損失(△)	-	-	2,999	-	-	2,999	△481	2,519
その他の包括利益	-	-	-	-	△2,976	△2,976	141	△2,835
中間包括利益合計	-	-	2,999	-	△2,976	24	△340	△316
所有者への分配として認識した 配当	-	-	△2,227	-	-	△2,227	△63	△2,290
自己株式取引による増加(減少)	-	△10	-	10	-	△0	-	△0
株式報酬取引による増加(減少)	-	22	-	-	19	41	-	41
利益剰余金から資本剰余金への 振替	-	5	△5	-	-	-	-	-
非支配持分の取得及び処分等	-	△98	-	-	-	△98	56	△42
振替及びその他の変動による 増加(減少)	-	△15	-	-	-	△15	△6	△21
2024年9月30日残高	10,397	15,653	163,346	△20,747	38,279	206,928	10,469	217,397

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配持分	資本合計
2025年4月1日残高	10,397	14,796	184,544	△20,653	52,651	241,734	11,142	252,875
中間利益又は中間損失(△)	-	-	23,027	-	-	23,027	△212	22,815
その他の包括利益	-	-	-	-	16,812	16,812	617	17,429
中間包括利益合計	-	-	23,027	-	16,812	39,839	405	40,244
所有者への分配として認識した 配当	-	-	△7,241	-	-	△7,241	△42	△7,283
自己株式取引による増加(減少)	-	△84	-	209	△54	71	-	71
株式報酬取引による増加(減少)	-	△22	-	-	79	57	-	57
非支配持分の取得及び処分等	-	△528	-	-	-	△528	665	137
子会社の支配喪失に伴う変動	-	-	-	-	-	-	△1,673	△1,673
振替及びその他の変動による 増加(減少)	-	118	751	-	△789	80	△11	69
2025年9月30日残高	10,397	14,280	201,081	△20,444	68,699	274,012	10,484	284,497

## (5) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	5,933	29,743
減価償却費及び償却費	2,407	3,401
関係会社株式売却損益(△は益)	-	△1,296
賞与引当金の増減額(△は減少)	△109	△3,321
有価証券損益(△は益)	25	172
受取利息及び受取配当金	△1,385	△795
支払利息	125	188
持分法による投資損益(△は益)	157	△4,360
売掛金及びその他の短期債権の増減額(△は増加)	11,579	20,932
買掛金及びその他の短期債務の増減額(△は減少)	△4,070	△8,774
未払消費税等の増減額(△は減少)	243	△2,397
前受金の増減額(△は減少)	△8,131	△8,913
その他	1,865	△755
小計	8,639	23,826
利息及び配当金の受取額	1,289	855
利息支払額	△72	△107
法人所得税支払額	△1,016	△9,709
法人所得税還付額	5,810	191
営業活動による正味キャッシュ・フロー	14,649	15,055
投資活動によるキャッシュ・フロー		
子会社又はその他の事業の売却による収入	-	318
子会社又はその他の事業の売却による支出	△27	△82
関連会社株式の売却による収入	-	823
関連会社株式の取得のための支出	△401	△450
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	226	1,636
有価証券及び投資有価証券の取得のための支出	△1,150	△817
有形固定資産の取得	△1,179	△2,137
無形資産の取得	△2,571	△2,762
残余財産の分配による収入	-	1,419
その他	22	207
投資活動による正味キャッシュ・フロー	△5,079	△1,845
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,986	△1,100
長期借入れによる収入	-	10
長期借入金の返済による支出	-	△420
リース負債の返済	△856	△984
配当金支払額	△2,228	△7,242
非支配持分からの払込による収入	3	643
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△0	△520
非支配持分への配当金の支払額	△20	△121
自己株式の処分による収入	10	176
その他	△0	△0
財務活動による正味キャッシュ・フロー	△5,078	△9,559
現金及び現金同等物の増加額	4,492	3,651
現金及び現金同等物の期首残高	71,396	92,803
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△251	△50
現金及び現金同等物の中間期末残高	75,637	96,404

## (6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (7) 要約中間連結財務諸表注記

## ① セグメント情報

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループは、主にモバイル・PC向けのインターネットサービスを提供しており、サービスの種類別に事業部門等を設置しております。各事業部門等は、取り扱うサービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは、サービスの種類別のセグメントから構成されており、「ゲーム事業」、「ライブストリーミング事業」、「スポーツ事業」、「ヘルスケア・メディカル事業」の4つを報告セグメントとしております。

各セグメント区分に属するサービスの種類は、以下のとおりであります。

セグメント区分	サービスの種類
ゲーム事業	モバイル向けゲーム関連サービス（日本国内及び海外） 主要サービス： ゲームアプリの配信、「Mobage（モバゲー）」等
ライブストリーミング事業	ライブストリーミング関連サービス（日本国内及び海外） 主要サービス： 「Pococha（ポコチャ）」、「IRIAM（イリアム）」等
スポーツ事業	スポーツ関連サービス（日本国内） 主要サービス： 「横浜DeNAベイスターズ」、「横浜スタジアム」の運営、「川崎ブレイブサンダース」、「SC相模原」等
ヘルスケア・メディカル事業	ヘルスケア・メディカル関連サービス（日本国内及び海外） 主要サービス： ヘルスビッグデータ関連サービスの提供、「Join（ジョイン）」をはじめとする医療DX関連サービス等
新規事業・その他	新規事業及びその他サービス（日本国内） 主要事業領域： 新規事業等

## (2) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目

報告セグメントの会計方針は、前連結会計年度の連結財務諸表に記載している当社グループの会計方針と同一であります。

報告セグメント間の売上収益は市場実勢価格に基づいております。

当社グループの報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失及びその他の項目は以下のとおりであります。

前中間連結会計期間

(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

	(単位：百万円)						
	ゲーム 事業	ライブスト リーミング 事業	スポーツ 事業	ヘルスケア ・メディカ ル事業	新規事業 ・その他 (注) 2	調整額 (注) 3	合計
売上収益							
外部顧客からの売上収益	22,488	20,639	21,442	4,023	1,671	—	70,262
セグメント間の売上収益	60	—	111	9	4	△185	—
計	22,548	20,639	21,553	4,032	1,674	△185	70,262
セグメント利益(損失) (注) 1	2,380	△797	7,484	△2,631	△505	77	6,008
その他の収益・費用(純額)							△515
営業利益							5,493
金融収益・費用(純額)							596
持分法による投資損益(△は損失)							△157
税引前中間利益							5,933

(注) 1 セグメント利益(損失)は、売上収益から売上原価及び販売費及び一般管理費を控除しております。

2 「新規事業・その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、EC事業・その他の新規事業等を含んでおります。

3 セグメント利益(損失)の調整額は全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当中間連結会計期間

(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

	ゲーム 事業	ライブスト リーミング 事業	スポーツ 事業	ヘルスケア ・メディカ ル事業	新規事業 ・その他 (注) 2	調整額 (注) 3	合計
売上収益							
外部顧客からの売上収益	33,499	20,269	24,480	3,699	1,204	—	83,151
セグメント間の売上収益	75	—	78	17	49	△219	—
計	33,574	20,269	24,558	3,716	1,253	△219	83,151
セグメント利益(損失)(注) 1	17,039	2,265	8,976	△2,327	△1,291	△812	23,850
その他の収益・費用(純額)							1,096
営業利益							24,946
金融収益・費用(純額)							437
持分法による投資損益(△は損失)							4,360
税引前中間利益							29,743

(注) 1 セグメント利益(損失)は、売上収益から売上原価及び販売費及び一般管理費を控除しております。

2 「新規事業・その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規事業等を含んでおります。

3 セグメント利益(損失)の調整額は全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## ② 1株当たり利益

親会社の所有者に帰属する1株当たり中間利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
親会社の所有者に帰属する中間利益 (百万円)	2,999	23,027
中間利益調整額		
：子会社の発行する潜在株式に係る調整額	—	—
希薄化後1株当たり中間利益の計算に使用する中間利益	2,999	23,027
基本的期中平均普通株式数 (株)	111,352,739	111,456,170
希薄化性潜在的普通株式の影響		
：ストック・オプション等	110,413	289,915
希薄化後の期中平均普通株式数	111,463,152	111,746,085
親会社の所有者に帰属する1株当たり 中間利益 (円)		
基本的1株当たり中間利益	26.94	206.60
希薄化後1株当たり中間利益	26.91	206.07

## ③ 重要な後発事象

該当事項はありません。